

普通科 iC 課題探究 α ・理数科 iC 理数探究 I 校内合同発表会

1月28日(金)の5～7限目の時間帯に、2年生の「普通科 iC 課題探究 α ・理数科 iC 理数探究 I 校内合同発表会」が行われました。この校内合同発表会では2年生が1年間取り組んできた課題探究、理数探究の成果をポスターで発表しました。

普通科・理数科合同で行うことで、普通科生徒においては理数科の実験などをまとめた発表を聞いて、専門性や論理性に触れる機会とし、理数科生徒においては自分たち専門的な研究を普通科生徒に対してわかりやすく説明する力を伸ばす機会としました。

校内合同発表会を終えた生徒から、「理系や理数科は研究自体の独自性が強いグループが多かったので、聞いていて驚きや意外性があり、とても面白かったです。やはり文系にはそういった新たな発見をすることは難しいので研究を進めてからのもう1歩が大切だと思いました。」「1番大切なフレーズを少しゆっくり声を大きくして話すと、そこを、メモを取ってくれたりする行動が見られて、伝わっているのだなと実感することができて良かったです。」との感想がありました。

普通科の生徒は理数科の発表を聞くことで、iコンピテンシーのうち「II論理的思考力」を、理数科の生徒は普通科の生徒に向けて発表をすることで、「IIIコミュニケーション力」を高めることができました。また、事前に各グループの発表用ポスターをまとめたWebサイトを用意して、見学先のグループの発表内容の予習ができるようにしておくことにより、質疑応答を活発に行う姿も見られ、「IV自律的に行動する力」も向上させることができました。

大学の先生から専門性や論理性においてあと少しと指摘された人は、その部分をぜひ大学に進学した後に突き詰めてほしいと思います。また自分たちの研究の素晴らしさを広めるために、予備知識が無い相手にわかりやすく伝えることの大切さを学べたのではないかと思いますので、今後は、そういったプレゼンテーション能力を高め、大学受験や大学進学後の活動に活かしてもらえることを期待しています。

